

太陽誘電株式会社

2011年3月期 第2四半期 連結業績概要

TAIYO YUDEN

売上は拡大したが、特別損失の計上により当期純損失に

(単位:百万円)	2011年3月期 第1四半期 (2010.4.1～2010.6.30)	2011年3月期 第2四半期 (2010.7.1～2010.9.30)	増減額	増減率
売上高	54,948	57,928	2,979	5.4%
営業利益	3,760	4,342	581	15.5%
経常利益	3,467	3,070	△396	△11.4%
当期純利益	3,575	△6,724	△10,299	—

営業利益：販売数量の増加、原価低減などの効果により増益

特別損失：記録製品事業の構造改革に伴い、固定資産除売却損と減損損失で88億円計上

コンデンサ、モジュール、その他電子部品が増収

(単位:百万円)	2011年3月期 第1四半期 (2010.4.1～2010.6.30)	2011年3月期 第2四半期 (2010.7.1～2010.9.30)	増減額	増減率
コンデンサ	26,689	28,499	1,809	6.8%
フェライト及び応用製品	8,190	8,217	26	0.3%
モジュール	8,848	9,145	297	3.4%
その他電子部品	3,960	4,206	246	6.2%
記録製品	5,550	4,943	△607	△10.9%
その他	1,709	2,916	1,206	70.6%

売上高、営業利益、経常利益は増加したが、当期純損失に

(単位:百万円)	2010年3月期 第2四半期 (2009.7.1～2009.9.30)	2011年3月期 第2四半期 (2010.7.1～2010.9.30)	増減額	増減率
売上高	52,408	57,928	5,519	10.5%
営業利益	3,046	4,342	1,295	42.5%
経常利益	1,986	3,070	1,084	54.6%
当期純利益	1,047	△6,724	△7,771	—

営業利益：販売数量の増加、原価低減などの効果により増益

特別損失：記録製品事業の構造改革に伴い、固定資産除売却損と減損損失で88億円計上

コンデンサは17%増加、モジュールと記録製品が減少

(単位:百万円)	2010年3月期 第2四半期 (2009.7.1～2009.9.30)	2011年3月期 第2四半期 (2010.7.1～2010.9.30)	増減額	増減率
コンデンサ	24,405	28,499	4,093	16.8%
フェライト及び応用製品	8,092	8,217	124	1.5%
モジュール	10,190	9,145	△1,044	△10.3%
その他電子部品	—	4,206	—	—
記録製品	6,585	4,943	△1,642	△24.9%
その他	—	2,916	—	—

※当期より製品区分を変更したため、2010年3月期の「その他電子部品」と「その他」の業績は記載していません。
2011年3月期 第2四半期決算

第2四半期 対米ドル為替レートと為替変動による影響 **TAIYO YUDEN**

(単位:円)	2010年3月期	2011年3月期	
	第2四半期 (2009.7.1～2009.9.30)	第1四半期 (2010.4.1～2010.6.30)	第2四半期 (2010.7.1～2010.9.30)
平均レート	95.34	91.89	88.06
末日レート	90.22	88.52	83.80

- ・四半期平均対米ドル為替レートは、88.06円
- ・前四半期比3.83円の円高、売上高で△18億円、営業利益で△9億円の影響
- ・前年同期比では7.28円の円高、売上高で△35億円、営業利益で△24億円の影響

※為替変動による影響額には、米ドル以外の通貨の影響も含まれます。

上期 連結決算概要(前年同期比)

TAIYO YUDEN

売上は大幅に増加したが、特別損失により当期純損失が拡大

(単位:百万円)	2010年3月期 上期 (2009.4.1～2009.9.30)	2011年3月期 上期 (2010.4.1～2010.9.30)	増減額	増減率
売上高	94,996	112,877	17,880	18.8%
営業利益	1,842	8,102	6,260	339.8%
経常利益	121	6,538	6,416	—
当期純利益	△1,420	△3,148	△1,728	—

営業利益：販売数量の増加、原価低減などの効果により増益

特別損失：記録製品事業の構造改革に伴い、固定資産除売却損と減損損失で88億円計上

コンデンサとフェライト及び応用製品が増加、記録製品は減少

(単位:百万円)	2010年3月期 上期 (2009.4.1～2009.9.30)	2011年3月期 上期 (2010.4.1～2010.9.30)	増減額	増減率
コンデンサ	43,015	55,188	12,172	28.3%
フェライト及び応用製品	14,910	16,408	1,497	10.0%
モジュール	17,984	17,993	9	0.1%
その他電子部品	—	8,167	—	—
記録製品	13,268	10,494	△2,774	△20.9%
その他	—	4,625	—	—

※当期より製品区分を変更したため、2010年3月期の「その他電子部品」と「その他」の業績は記載していません。
2011年3月期 第2四半期決算

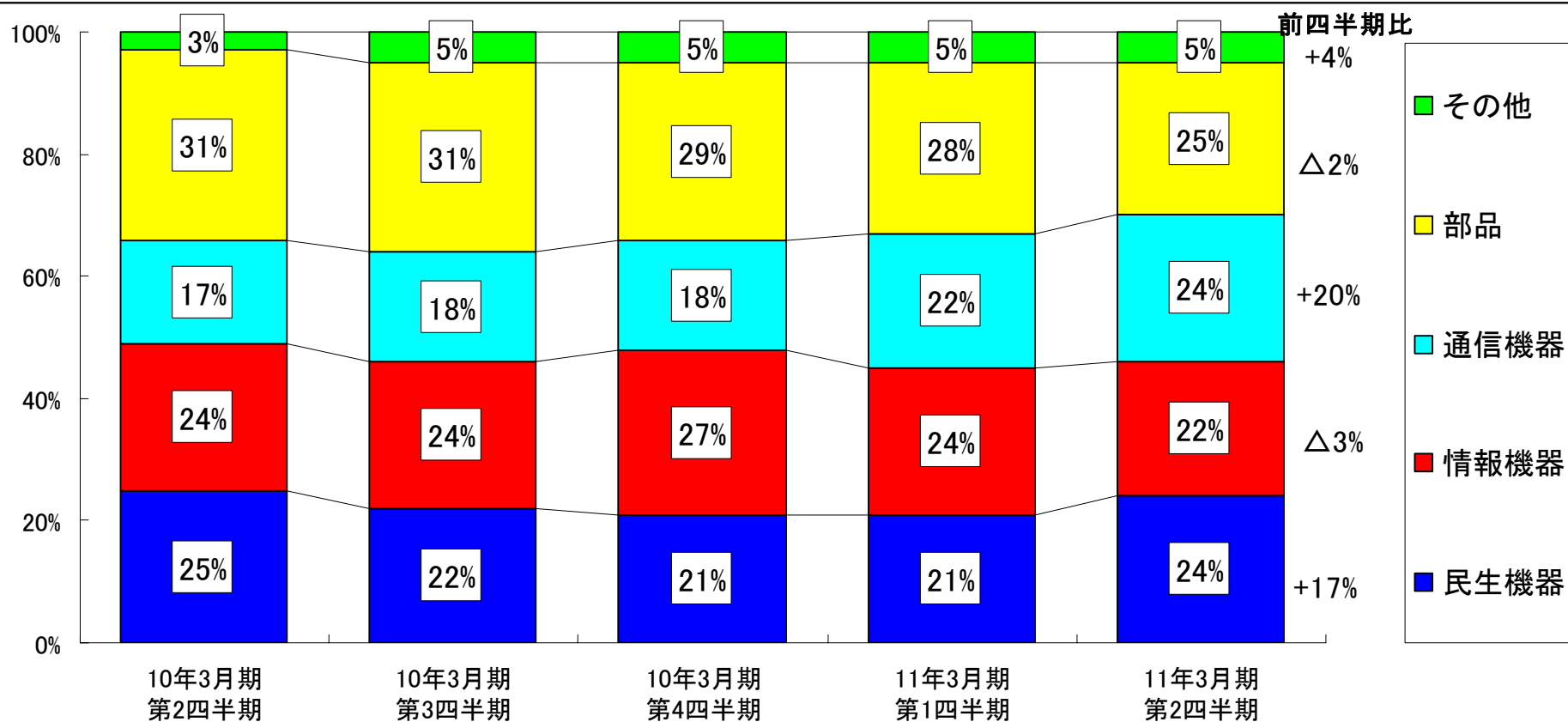
上期 対米ドル為替レートと為替変動による影響 TAIYO YUDEN

(単位:円)	2010年3月期 上期 (2009.4.1～2009.9.30)	2011年3月期 上期 (2010.4.1～2010.9.30)
平均レート	96.57	89.98
末日レート	90.22	83.80

- ・上期平均の対米ドル為替レートは、89.98円
- ・前年同期比6.59円の円高により、売上高に対して△59億円、営業利益に対して△45億円の為替影響

※為替変動による影響額には、米ドル以外の通貨の影響も含まれます。

民生機器、通信機器向けの売上高が前四半期比二桁増



(単位:百万円)	2011年3月期 第2四半期 (2010.7.1～2010.9.30)	2011年3月期 上期 (2010.4.1～2010.9.30)	2011年3月期 通期見通し (2010.4.1～2011.3.31) [2010.11.5発表]	通期見通しに 対する 上期の進捗率
研究開発費	2,202	4,236	9,000	47.1%
設備投資額	4,127	7,929	23,000	34.5%
減価償却費	5,130	9,968	21,500	46.4%

減価償却費：記録製品事業の構造改革により、通期見通しを230億円から215億円に変更

**2011年3月期
連結業績予想の修正**

TAIYO YUDEN

売上高、利益とも前回予想を下方修正

(単位:百万円)	2011年3月期 (2010.4.1～2011.3.31) 前回予想 [2010.8.4発表]	2011年3月期 (2010.4.1～2011.3.31) 今回予想 [2010.11.5発表]	増減額	増減率
売上高	225,000	214,000	△11,000	△4.9%
営業利益	15,500	10,000	△5,500	△35.5%
経常利益	14,000	8,000	△6,000	△42.9%
当期純利益	8,000	△2,500	△10,500	—

為替前提:下期の為替レートを1米ドル81円と想定

主要な製品区分の売上高予想を下方修正

(単位:百万円)	2011年3月期 (2010.4.1～2011.3.31) 前回予想 [2010.8.4発表]	2011年3月期 (2010.4.1～2011.3.31) 今回予想 [2010.11.5発表]	増減額	増減率
コンデンサ	109,500	104,000	△5,500	△5.0%
フェライト及び応用製品	32,000	30,500	△1,500	△4.7%
モジュール	35,500	33,500	△2,000	△5.6%
その他電子部品	15,000	15,500	500	3.3%
記録製品	24,500	21,500	△3,000	△12.2%
その他	8,500	9,000	500	5.9%

連結業績予想の修正(半期)

TAIYO YUDEN

(単位: 百万円)	2011年3月期 上期 (2010.4.1～2010.9.30) 前回予想 [2010.9.27発表]	2011年3月期 下期 (2010.10.1～2011.3.31) 前回予想 [2010.8.4発表]	2011年3月期 上期 (2010.4.1～2010.9.30) 実績	2011年3月期 下期 (2010.10.1～2011.3.31) 今回予想 [2010.11.5発表]
売上高	115,000	110,000	112,877	101,122
営業利益	9,000	6,500	8,102	1,897
経常利益	8,000	6,000	6,538	1,461
当期純利益	△2,800	3,500	△3,148	648

製品別売上高予想の修正(半期)

TAIYO YUDEN

(単位:百万円)	2011年3月期 上期 (2010.4.1～2010.9.30) 前回予想 [2010.9.27発表]	2011年3月期 下期 (2010.10.1～2011.3.31) 前回予想 [2010.8.4発表]	2011年3月期 上期 (2010.4.1～2010.9.30) 実績	2011年3月期 下期 (2010.10.1～2011.3.31) 今回予想 [2010.11.5発表]
コンデンサ	56,500	53,000	55,188	48,811
フェライト及び応用製品	17,000	15,000	16,408	14,091
モジュール	18,500	17,000	17,993	15,506
その他電子部品	8,000	7,000	8,167	7,333
記録製品	10,500	14,000	10,494	11,006
その他	4,500	4,000	4,625	4,375

概要

(1) 生産体制の縮小

- ・生産体制

CD-R、DVD-R等の既存製品の生産体制を縮小し、
全体の生産枚数を月産1億1千万枚から6千5百万枚に縮小

- ・棚卸資産

2011年3月末までに約40%削減(2010年3月末比)

(2) 人員規模の縮小

配置転換等により、約45%縮小

※グループ内における異動であるため、従業員の希望退職募集等はありません。



2012年3月期に記録製品事業の黒字化を目指す

記録製品事業の構造改革に伴う特別損失

2011年3月期 第2四半期

固定資産除売却損 18億円

減損損失 70億円

合計 88億円



第3・第4四半期累計で減価償却費が約15億円減少

当資料に記載されている、当社(太陽誘電株式会社、および当社グループ)に関する計画、業績見通し、戦略、確信等のうち、将来の記述をはじめとする歴史的事実ではないものは、すべて現在、当社が入手している情報に基づいて行った予測、想定、認識等を基礎として記載しているものであり、その性質上、客観的に正確であるという保証、ならびに将来その通りに実現するという保証はありません。実際の業績は、数々の要素により、現状の見通し等とは大きく異なる結果となりえ、かつ、当社が事業活動の中心とするエレクトロニクス市場は変動性が激しいことから、当資料に全面的に依拠することはお控えくださるようお願いいたします。